



史跡のまちの“生”歴史ドラマ Vol.5

めおとづえ

末社 夢想権之助神社(竈門神社境内)

杖道の祖と称えられる夢想権之助は、江戸時代初期に活躍した剣客で、宝満山中で修行中に開眼し「神道夢想流杖術」を大成しました。現在でも杖道愛好家の方々がご神徳を仰ぎ、毎月の神前稽古で技と心を磨いています。
—宝満宮竈門神社HPより—

演劇公演

夫婦杖～夢想権之助伝～

戦国の時代が終わりを迎えようとしていたころ、武術に秀でた権之助と、商才の豊かなおせきという夫婦があった。

二人は互いに足りないものを補いながら手を取り合って生きていく。

【強い奴とは戦わない】

その約束を胸に生きる二人だったが、権之助の心には武蔵に挑みたいという心がくすぶっていた…

杖道を創始し、宮本武蔵を唯一破ったとされる夢想権之助とそれを支えた妻おせきの物語である。

日時

令和4年 **6月19日(日)**

開演 14時00分(開場13:00)

会場

プラム・カルコア太宰府 市民ホール

太宰府市観世音寺1丁目3番1号

チケットご購入者特典!

公演直前特別企画にご招待

6月19日(日)
13時20分～13時45分

「夢想権之助」ほか

演奏/筑前琵琶保存会会主

寺田 蝶美さん



※本公演は、太宰府の歴史と史跡に親しむための「演劇」公演です。

料金 **1,000円(全席指定)** * 完売の場合、当日券はありません
* 未就学児の入場不可

発売日 令和4年5月10日(火) 10時から

チケット取り扱い

- 太宰府市いきいき情報センター 9時～21時(休館日:最終水曜日)
- プラム・カルコア太宰府 9時～21時(休館日:月曜日)

問い合わせ:(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団 事業係(平日9:00～17:00) TEL▶080-1705-6793 URL▶<http://www.dazaifu-z.jp/>

主催:(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団

共催:太宰府市・太宰府市教育委員会

後援:太宰府市文化協会

太宰府市文化スポーツ振興財団 文化スポーツ振興事業について

市民への文化およびスポーツの振興をさらに進めるため、「太宰府市文化スポーツ振興財団文化スポーツ振興事業」としてプラム・カルコア太宰府市民ホールを使用した各種公演や、市内の各地域・施設に向いて教室等を開催するアウトリーチ形式の事業、スポーツ体験の催し等を行っています。

史跡のまちの

音楽隊



ラジオ体操



スポーツ体験



演劇公演



令和4年度 史跡のまちの“生”歴史ドラマ Vol.5

めおとづえ

演劇公演

夫婦杖 ～夢想権之助伝～

もっと知って、もっと楽しもう!

公演前トークショー

入場無料・
要申込



瀧本 雄壺 さん

(一社)劇団池田商会 代表理事、クラーク記念国際高等学校 講師・福岡市高齢者市民劇団シルバーバンサー 演技指導。太宰府ゆかりの人物や史実を題材にした歴史ドラマ「岩屋城の戦い」「旅人～たびと～」などの脚本、公演を行う。

太宰府政庁の鬼門にあたる宝満山。山中、五井七窟のひとつ「普池の窟」で修行を積んだ夢想権之助は、再び宮本武蔵と立合うことになる…。

演劇公演の脚本家と、宝満山研究の第一人者のトークショーをお楽しみください。

日 時 / 6月4日(土) 14:00～
場 所 / プラム・カルコア太宰府 多目的ホール(研修棟4F)
定 員 / 100人
参加費 / 無料
受付開始 / 5月16日(月) 9:00～
申込方法 / 電話申込 ※定員になり次第締切

申込・問い合わせ

(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団

事業係 / TEL.080-1705-6793(平日9:00～17:00)

<http://www.dazaifu-z.jp/>



森 弘子 さん

福岡県文化財保護議会委員
太宰府市景観・市民遺産会議議長
宝満山、太宰府の歴史に関する著書に「宝満山歴史散歩」「大宰府と万葉の歌」「太宰府発見ー歴史と万葉の旅ー」など多数。

(劇)池田商会とは



地域に根ざした演劇を、幅広い世代のお客様に楽しんでいただくため、2000年に結成。福岡を中心に、時代劇、ホラー、コント、シチュエーションコメディなど様々なジャンルの作品をコンスタントに上演。その他、コミュニティFMでのレギュラーラジオ番組など、演劇の枠にとらわれない、幅広いエンターテインメントを提供。2016年11月に一般社団法人劇団池田商会を設立。福岡の演劇文化を盛り上げるため、鋭意活動中です。

九州の戦国時代を軸にした歴史作品を手掛ける瀧本雄壺の作・演出によるユニット「瀧猫亭(たきねこてい)」では、主に江戸時代を舞台とした従来の“時代劇”ではなく、戦国時代に生きる武将や民の戦いや人情を描く“時代物”として、公演を行っている。

肥後に実在した戦国武将犬童美作守頼安は、瀧本の先祖にあたる。

瀧本が講師を勤める専門学校での学生による公演にも、時代物の作品を書き下ろし、精力的に作品発表している。

「地元の歴史はもっと目を向けられるべき」という理念のもと、その活動は、歴史ファンにはもちろん、多くの地域団体から共感を得て、新たな地域活性化のツールとして注目されている。

交通機関のご案内

■西鉄ご利用の場合

- 西鉄太宰府線「五条駅」下車 徒歩約7分
- 西鉄大牟田線「都府楼前駅」下車
駅前のまほろば号バス停から市役所方面へ「太宰府市役所」下車 徒歩約2分

■お車ご利用の場合

- 九州自動車道「太宰府インター」から約5km(約10分)
※駐車台数には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

